

令和元年度 長崎県立奈留高等学校評価 職員用アンケート(年度末結果) 回答率100%(16名)

〈評価基準〉 4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:まったくあてはまらない

教育方針	(1)自ら考え、積極的に行動できる徳・知・体の調和のとれた人間育成に努める。 (2)自己実現に向け努力し、将来国家や国際社会に貢献できる人材の育成に努める。 (3)故郷に誇りを持ち、自尊感情と母校愛・郷土愛の豊かな若者の育成に努める。
------	---

評価項目	NO	具体的評価内容	評価
学力向上 と 進路指導	1	わかりやすい授業を展開し、生徒が真剣に取り組むような指導をしている。	3.6
	2	家庭学習を促す指導を行っており、評価にも反映させている。	3.4
	3	進路に関する資料を整備し、保護者や生徒に提供している。	3.3
	4	進路希望実現に向け、学力向上の具体的取り組みを行っている。	3.4
	5	面談等を密にし、個に応じた進路指導を行っている。	3.6
	6	奈留実践や進路ガイダンスをはじめ、あらゆる機会を通して職業観・勤労観の育成を図っている。	3.7
	3.4	7 公開授業や研修・研究を積極的にに行い、授業改善に活かしている。	3.0
生徒指導 と 豊かな心 の育成	8	あらゆる教育活動を通して、いじめや暴力を許さず、他を思いやる心の育成に努めている。	3.9
	9	全体指導をはじめ、あらゆる場面で髪型や服装・きまりやマナーなどの適切な生活指導をしている。	3.6
	10	教員間の情報交換を密にし、多面的な生徒理解に努めている。	3.7
	11	多面的な生徒理解を基盤とし、生徒の悩みや不安などには、親身になって相談にのっている。	3.7
	12	頭髪・服装など学校の生活指導方針は、保護者に理解されている。	3.3
	13	部活動や各行事など生徒が主体的に活動できるよう、学校全体で支援している。	3.6
	3.6	14 地域行事やボランティア活動に積極的に参加する姿勢を育てるよう、学校全体で支援している。	3.7
15	「読書の時間」が効果的に運営され、豊かな心の育成の一助となっている。	2.9	
学校環境	16	健康や安全に関する情報を提供し、心身の安全を保つとともに、意識高揚を図っている。	3.4
	17	生徒・職員ともに積極的に清掃活動に取り組んでいる。	3.8
	3.3	18 必要な施設・設備が整っており、学習に適した環境がつけられている。	2.8
学校運営の 充実	19	学年・分掌・教科などで、努力目標を具現化する方策をたて、実践している。	3.5
	20	校務が円滑に推進できるように、分掌間の連携を図っている。	3.5
	21	小中高一貫教育の実施のために、教育体系の研究・構築に努めている。	2.9
	22	職員研修等を通して、学年や学級経営・教科指導の工夫・改善に努めている。	3.3
	23	本校の特色や学校としての目標が反映された教育課程を編成している。	3.5
	24	生徒や保護者の要望を考慮した教育活動の実践に努めている。	3.4
	25	学校や生徒の状況について、情報交換するなど、保護者と連携を図っている。	3.4
	3.4	26 「鍛錬坂」やホームページなどを利用して、学校の情報が提供されている。	3.6

※本校をよりよい学校にするために、意見や提案があったら書いてください。

休暇を取得しやすい雰囲気継続していく
部活動の休日を合わせるなどして学校閉庁日を増やす
学習内容・授業内容の定着に向け、授業改善・指導改善を行う意識を教員間で共有する。